

『ルネス別所沼公園新築工事』の地鎮祭を行いました。

また、6/4の建設新聞に記事が掲載されました。



鍬入之儀を行う川村社長



関係者一同で工事の安全を祈願した

川村建設 3日に地鎮祭挙行 ルネス別所沼公園新築

【さいたま市】川村建設（さいたま市大宮区桜木町4-199-6、☎048-644-12317）は3日、さいたま市南区別所3-11192-1（地

番）ほかで地鎮祭を執り行った。川村郁夫社長は「ルネス別所沼公園は、川村建設が設計・施工を手掛ける一

大プロジェクト。それが良い仕事をし、安全を心掛けて、事故なく工事に臨んでほしい」とあいさつした。建設地は敷地面積239・59㎡。別所沼公園の東側付近にあり、県道さいたま東村山線の南側沿いに位置する。

新築規模はRC造6階建て、建築面積113・72㎡、延べ床面積582・12㎡（容積対象474・36㎡）、高さ19・969mで計画。

特許工法のルネス工法を用いて建設する。住戸数は計15戸。内訳は1K（12戸）、1LDK（3戸）となっている。

ルネス工法は収納性、遮音率、採光通風性、可変性において、それぞれ高い性能を備える特許工法。川村建設ではこれまでに、2012年完成のDOMINO RENACE 1（さいたま市大宮区上小町822）と、18年に竣工したソレアードディエス（川口市本町3-6-21）を同工法で建設した。